

1. 調査目的と方法

1.1 調査目的

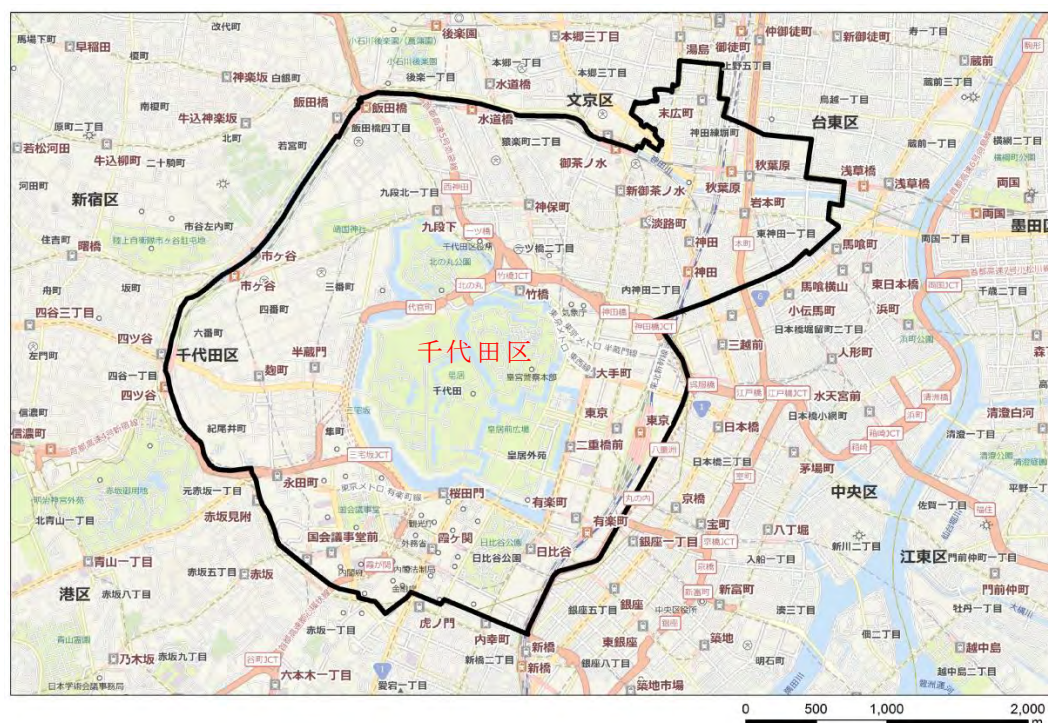
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）開催を見据え、高齢者や障害者はもとより、外国人等にも配慮した、トイレが求められています。また、トイレのありようは、まちの文化度を示すものでもあります。

本調査は、区内のオフィスビル、商業施設等の民間トイレについての実態調査や、トイレ整備等にかかる先進事例調査を行い、調査結果を踏まえ、東京 2020 大会期間中の多様な来訪者に対応するトイレのあり方の検討に向けた基礎資料とすることを目的とします。

1.2 調査対象地域

調査対象地域は千代田区内の東京 2020 大会競技会場（皇居外苑、日本武道館、東京国際フォーラム）周辺や観光地（皇居周辺、東京駅周辺・丸の内、秋葉原、神保町）とします。

図表 1 調査対象地域



出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに加工

1.3 調査期間

平成 28 年 10 月 31 日 ～ 平成 29 年 2 月 15 日

1.4 調査方法

本調査の項目と方法は次のとおりです。

民間トイレ調査においてアンケート調査と現地調査、公衆・公園等トイレ調査において現地調査、国内外の先進事例調査を行いました。

図表2 調査の方法

